

ふれあい看護体験

8月24日（木）および25日（金）にふれあい看護体験を開催しました。

ふれあい看護体験は「看護の日・看護週間」のイベントの1つで、都道府県の行事として毎年開催されています。市民の皆様へ保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流などを行っています。

当院には近隣の高校生以外にも、当院へ入院した経験からぜひ体験したいと圏域外からも申し込みをされた高校生もあり、総勢39名（男子2名、女子37名）が参加されました。

学生のほとんどは、看護師を目指しているとのことで、熱心に「看護への道」「助産師の仕事」を聞き、元気よく病棟で清潔に関するケア、更衣介助などを体験されました。きっと一人ひとりの心の中に看護の心、ケアの心、助け合いの心が育まれるきっかけになったと思います。

学生のみなさん、目指す道へ向かって学習を深められ、一緒に働ける日が来ることを楽しみに待っています。



ヘリポートにて



女性病棟にて

看護部次長 関口 靖枝